

連続立体交差事業推進中!

連続立体交差事業とは?

鉄道を一定区間高架化または地下化し、多数の踏切の除却と交差道路との立体化を一挙に実現する事業です。

1 JR南武線



事業区間: 稲田堤駅～府中本町駅
延長: 4.3km
除却踏切数: 15箇所 (H25.12高架化完了・全踏切除却)

2 京浜急行本線・空港線



事業区間: 京急蒲田駅付近
延長: 6.0km
除却踏切数: 28箇所 (H24.10高架化完了・全踏切除却)

3 京成押上線



事業区間: 押上駅～八広駅
延長: 1.5km
除却踏切数: 8箇所 (H27.8高架化完了・全踏切除却)

4 京成押上線



事業区間: 四ツ木駅～青砥駅
延長: 2.2km
除却踏切数: 11箇所 ※仮用地取得中

5 小田急小田原線



事業区間: 代々木上原駅～梅ヶ丘駅
延長: 2.2km
除却踏切数: 9箇所 (H25.3在来線地下化完了・全踏切除却)

6 西武池袋線



事業区間: 練馬高野台駅～大泉学園駅
延長: 2.4km
除却踏切数: 9箇所 (H27.1高架化完了・全踏切除却)

7 西武新宿線



事業区間: 中井駅～野方駅
延長: 2.4km
除却踏切数: 7箇所

8 西武新宿線



事業区間: 東村山駅付近
延長: 4.5km
除却踏切数: 5箇所

9 京王京王線



事業区間: 笹塚駅～仙川駅
延長: 7.2km
除却踏切数: 25箇所

10 東武伊勢崎線



事業区間: 竹ノ塚駅付近
延長: 1.7km
除却踏切数: 2箇所 (足立区施行)

1 JR埼京線



事業区間: 十条駅付近
延長: 1.5km
除却踏切数: 6箇所

2 東武伊勢崎線



事業区間: とうきょうスカイツリー駅付近
延長: 0.9km
除却踏切数: 1箇所 (墨田区施行)

問い合わせ先 東京都 建設局 道路建設部 鉄道関連事業課 TEL 03(5320)5331

— 踏切がなくなる、まちが変わる —

都内には、約1,060箇所の踏切が存在
そのうち200か所以上が「開かずの踏切」

「開かずの踏切」に誰もがイライラ!



バスや救急車も遮断する渡れない踏切!

解消!

渋滞解消で人とモノの流れがスムーズに
地域分断解消により賑わいのあるまちに

ストック効果



踏切渋滞が解消

事業を契機に再開発等が進展

JR中央線武蔵小金井駅

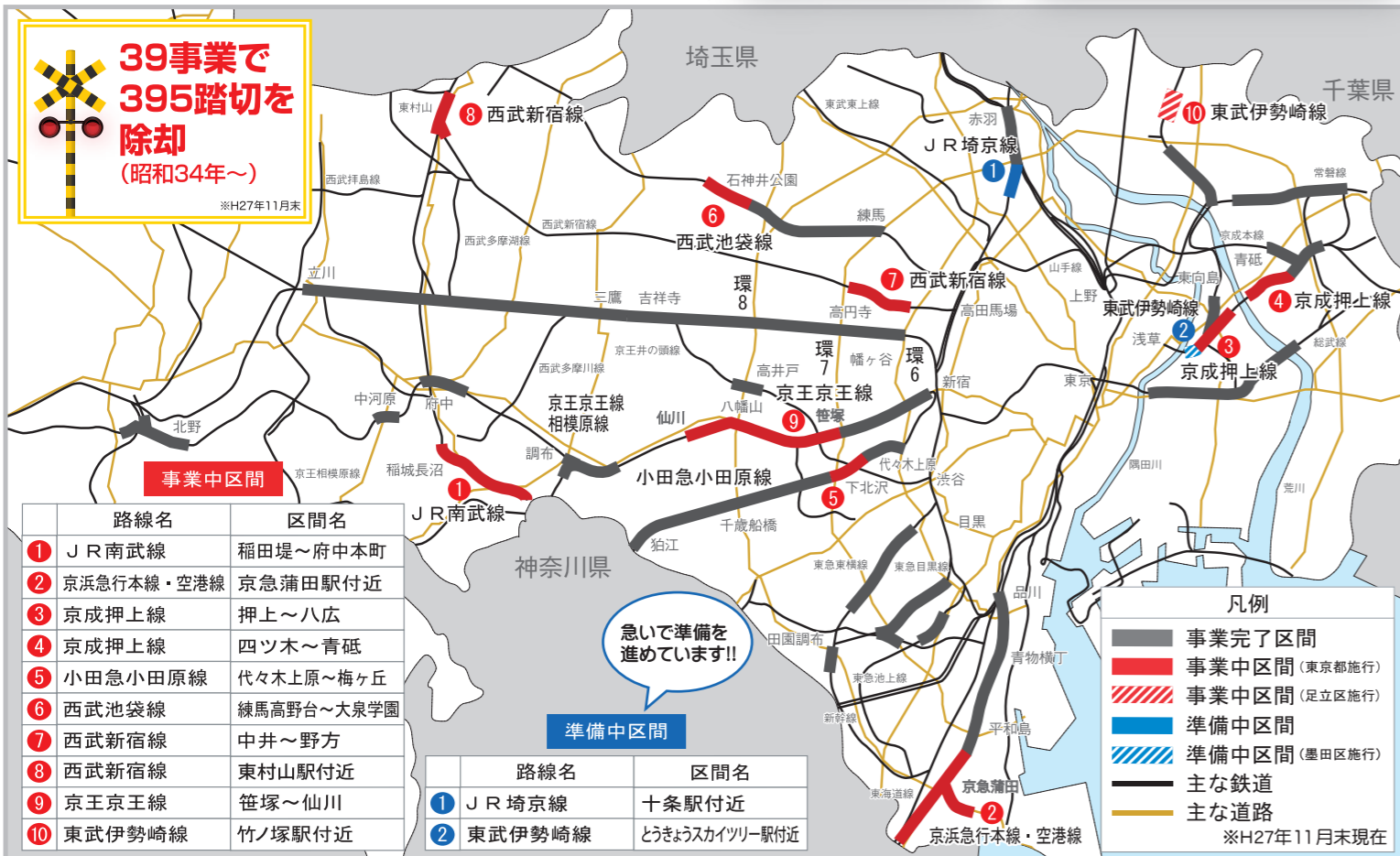


商業施設

高架下に保育所や商業施設を整備し、便利なまちに



保育所



連続立体交差事業は、東京都等の地方自治体が事業主体となり、道路整備の一環として実施する都市計画事業です。

イキモノのイキな話 91



「猿—猩猩を彷彿とさせる動物—」

多摩動物公園 由村泰雄

猩猩とは、日本の古典書物に記された架空の動物です。江戸時代中期に編纂された日本の百科事典である『和漢三才図会』の中にも、毛足が長く直立二足歩行している猩猩が描かれています。つまり森の猩猩とは、山深い森林に生息する、人に似たふしぎな生き物ではないかと想像できます。

私は10年ほど前に、奥多摩駅から東京都最高峰の雲取山山頂に向けて石尾根を歩いていました。ちょうど前衛の山である鷹ノ巣山の手前あたりの樹林帯を歩いていると、3mほど頭上の木のこずえ左方から、何かが覗き込んでくるような視線に気が付きました。その眼に敵意はなく、こちらが何者であるか興味深げに覗き込んでいました。視線の主は2、3歳と思われるニホンザルの子供でした。

山中で眺めた子猿の茶色は、森の木々の葉の緑色と素晴らしくなじんでいました。周りには私のほかに登山客はなく、また子猿も威嚇の声を上げることなく静かにこちらを見続けていました。私は静けさの中で、猩猩とはまさに彼らニホンザルのことだなど思いをめぐらしていました。

すると、子猿が見えるさらに左の方で木の枝葉が揺れる「がさつ」と言う音が聞こえました。猿の群れのほかの仲間がそばにいたのでした。木の枝から葉が落ちてしまう冬を除くと、ニホンザルの姿を目視で発見するのは難しいのです。

野外でのニホンザル観察で大切なのは、木々の枝葉が揺れる動きやその音から、猿たちの存在を察知することです。私を見ていた子猿は、私が特に面白いやつではないと見抜いたかのように、私から見て右手の鷹ノ巣山山頂の方向に仲間たちと一緒に消えて行きました。

森で見たそのニホンザルの存在感に、私は大きな感動を覚えました。動物園でも、このようなニホンザルの野生の姿を伝える展示ができればと願っています。

～動物園の“かお”～

井の頭自然文化園 ツシマヤマネコの「ノリ」



10月に再公開したツシマヤマネコのメスの「ノリ」です。ぜひ会いに来てください。